

平成20年度		比率の状況		実質赤字比率 (%)				実質公債費比率 (%)					
健全化判断比率の状況		実質赤字比率 (%)		-		-		-		-		-	
		連結実質赤字比率 (%)		-		-		-		-		-	
		実質公債費比率 (%)		20.8		20.8		20.8		20.8		20.8	
		将来負担比率 (%)		212.2		212.2		212.2		212.2		212.2	
実質赤字比率				区 分				決算額 (単位: 千円, %)					
線上充用額 (A)				0				0					
支払繰延額 (B)				0				0					
事業繰越額 (C)				0				0					
標準財政規模 (D)				30,275,455				30,275,455					
実質赤字比率 (A) + (B) + (C) / (D)				-				-					
連結実質赤字比率				資金不足比率 (単位: %)				実質公債費比率 (単年度) (A) / (B) × 100					
区 分				-				20.8					
実質収支				-				-					
一般会計等				-				-					
資金余剰額・非適用				3.8				3.8					
実質収支				54.4				54.4					
連結実質赤字額 (1) ~ (17) の合計額 絶対値 (A)				170,621				170,621					
標準財政規模 (B)				30,275,455				30,275,455					
連結実質赤字比率 (A) / (B) × 100				-				-					
(注) 1. 連結実質赤字額は、赤字会計の合計値と黒字会計の合計値の絶対値であり、赤字の場合は整数値となる。													
実質公債費比率 (%)				区 分				決算額 (単位: 千円, %)					
公債費充当一般財源等 (繰上償還額及び満期一括地方債)				(1)				7,582,261					
満期一括地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等				(2)				6,700					
公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金				(3)				2,287,042					
一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金				(4)				457,430					
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの				(5)				63,856					
一時借入金の子				(6)				16,078					
災害復旧費等に係る基準財政需要額				(7)				1,999,418					
(7)のうち準元利償還金に係るもの				(8)				126,905					
事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費				(9)				1,338,639					
(9)のうち準元利償還金に係るもの				(10)				1,650,526					
密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金				(11)				56,692					
密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金 (地方債の元利償還金を基礎として算入されたものに限る)				(12)				2,708					
小計 ((1) ~ (6)) - ((7) ~ (12))				(A)				5,238,479					
標準財政規模				(13)				30,275,455					
(7) ~ (12)の額				(14)				5,174,888					
小計 (13) - (14)				(B)				25,100,567					
実質公債費比率 (単年度) (A) / (B) × 100				20.8				20.8					
将来負担比率				区 分				決算額 (単位: 千円, %)					
20年度末一般会計等の地方債現在高				(1)				70,319,987					
債務負担行為に基づく支出予定額				(2)				415,507					
一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額				(3)				36,501,670					
組合等の地方債の元金償還に対する本市の負担見込額				(4)				2,519,443					
退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額				(5)				7,502,021					
設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額				(6)				194,582					
連結実質赤字額				(7)				0					
組合等の連結実質赤字相当額のうち本市の一般会計等の負担見込額				(8)				0					
20年度末充当可能基金現在高				(9)				942,075					
充当可能な特定の歳入見込額				(10)				4,279,469					
地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額				(11)				58,953,632					
小計 (将来負担額 - ((9) ~ (11)))				(A)				53,278,034					
標準財政規模				(12)				30,275,455					
災害復旧費等に係る基準財政需要額				(13)				1,999,418					
(13)のうち準元利償還金に係るもの				(14)				126,905					
事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費				(15)				1,338,639					
(15)のうち準元利償還金に係るもの				(16)				1,650,526					
密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金				(17)				56,692					
密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金 (地方債の元利償還金を基礎として算入されたものに限る)				(18)				2,708					
小計 (標準財政規模 (12) - 算入公債費等 (13) ~ (18))				(B)				25,100,567					
将来負担比率 (A) / (B) × 100				212.2				212.2					